

---

9月16日（水） 19:00～21:30

## 【テーマ】 農業

### 【タイトル】

自然栽培と固定種・在来種 ～命を繋ぐ根源的活動とは～

### 【概要／狙い】

現在市場で主に流通している形の揃った野菜などの大半は農薬・化学肥料・交配種（F1種）を使った農法により大量に作られたもので、これらは毎年、資材や種を新たに買い足し与えなければ、成り立たない農法でもあります。

しかし、本来あるべき微生物の力や自然界の循環の輪、野菜の個性がそこにはありません。

本講義では講師の岡本よりたかさんが実践している「無肥料栽培」（自然栽培、自然農法）について伺います。農薬や化学肥料は一切使用せず、雑草や米ぬか、落ち葉などを肥料とし極力その土地に在るものを使います。

また、固定種・在来種の種を、種取をして次年度に繋ぎます。水や土壌、空気や虫まで、本来有る循環の輪を取り戻し、より環境と植物に寄り添った農業が可能となります。

講師の岡本さんは、農業の色々なやり方、最新の情報を精査し、地域での農業の在自然界の原理原則を理解し、作物が本来的に持つ生命力を生かす無肥料栽培を実践されていらっしゃる方で、多くの方がその方法を岡本さんから学んできております。

岡本さんから、化学肥料や農薬、種、最先端テクノロジーを使った農法など、農業界の現状について学ぶことで、食の安全安心とは何か？について考察し、これから先の農業の在り方を展望していきます。

---

## 【場所】

オンライン（Zoom）

## 【講師】

岡本 よりたか / 無肥料栽培家・環境活動家

## 【課題図書】

『無肥料栽培を実現する本』

著者：岡本よりたか（マガジンランド）

## 【参考図書】

『続・無肥料栽培を実現する本』

著者：岡本よりたか（マガジンランド）

『種は誰のものか？』

著者：岡本よりたか（veggy）

## 【参考写真】

